

おおさか環境ネットワーク会議レポート

第5回

日時 令和3年9月8日（水）18:30～20:20

会場 Zoomを使用してのオンライン会議

参加者 9団体11名

【会議要旨】

ECO緑日での出展について、イベントの基本的な内容を確認しあい、おおさか環境ネットワーク内でどのような形で連携していけば良いかを話しあった。また、オンライン勉強会、WEBプログラム集、動画作成の各グループの活動について、進め方などを話し合ったところ、以下のような意見が出た。

◎ECO緑日での出展について

- ◎基本事項
 - 夏休みのイベント参加予定だった殆どの団体さんは、ECO緑日にも出展頂けると現在なっている。
 - コロナの影響から屋内でワークショップをすることは難しく、今回は屋外だけで出来る事を考えていく。
 - エリアは今回噴水の周りだけを使う形である。
 - ネットワーク関連出展情報表を皆で見て状況を確認した。
 - 行政関係は展示しないという話である。
 - ECO緑日特設サイトを立ち上げるので、活動紹介動画（希望者）をサイトにUPしていくつもりである。
 - テントブースを事務局が余分に1つ確保してある。
 - ブースは使わなければ手放すが、エネ育さんで使うのも有り。
 - 完成品を展示するのがいいのでは。
 - ECOスクエアのポスターを以前は掲載していた。
 - 投票の場所にするのがいい。
 - このことを聞きなければ何番のブースへという案内を設置する。
 - 人気投票はブースで各団体が交代で人を出す必要がある。
 - 誰もいないブースがあるのは良くない。
 - 多数決を執ることとなったが、必要であると考えた人の挙手が少なかった為、結論としては無しにすることとなった。その代わりに、各ブースでチラシを配布してもらう。内容については後日進めていく。

◎おおさか環境ネットワーク内での連携について

- クイズを各ブースで出しあって合計17個出題。答えてもらうと合計17種類の板をお渡しして最終的に扇子を作るという案について。
 - 子どもができるので良い。
 - ブースは13ある。
 - クイズでなく、SDGsの問題認識を分かってもらう形でもいい。
 - 木の費用は経費で出せる。
 - 補助金貰ってやるつもりであるが、一人500円貰えるのと有難い。
- 色々な意見が出たが、最終的には、なにわエコスタイルの「おおさか環境ネットワークへの講座依頼ページ」の宣伝をするまでに留める事とし、17種類の板は使わない事となった。
 - 配布チラシにQRコードを掲載する。
- おおさか環境ネットワークの札をそれぞれのブースに掲げることは過去にしていた。
- 大阪環境ネットワークが、ECO緑日で連携しないといけない目的は何か。
 - 前回、夏休みのイベントでできなかった分、リアル開催でする場が欲しいとのことで、ECO緑日が挙がった。
 - だとしたら、今回連携ありきで考えるのはおかし。ネットワークとしてのアピールとしてならこのイベントは出来るが、夏休みイベントの代わりとして何かを考えるのは難しい。
- SDGsが何であるのかを参加者の立場でもまずは理解する必要がある。
 - 169のターゲットの、この部分を目的に私たちは活動していますと伝えるのがいい。
 - 来てもらった人に、SDGsをどう伝えるか。イービーイングさんが要になるが、何を伝える為にするのかを企画書を考える方がいい。
 - SDGsって聞いたことあるけど何ですか？という人が多く、課題を解決しようとしていることを、知って貰う必要がある。深掘りするよりは、まずは知って貰いたいという思いでクイズは作っている。
- 前提としてはネットワークを使ってそれぞれが発展していけばいいという考えがそもそもあった。
- 夏休みの代替案というECO緑日であったが、その考えは外して進めていった方がよい。
- 夏休みの宿題の資料をお持ちして、伝えていけばいいかなという思いはあった。
- 目的が明確でないで、協力はするが...という思いである。
- プログラム集を大きく印刷したものを掲示して、シール貼り付けによる人気投票して貰うのはどうか。
- 来場者は親子などであり、プログラム集を求める人は来ないので反対である。興味のあるのは環境ですか、人権問題ですか、食品ですか、などを聞けば良い。

・共通のチラシ・パンフなど、又は動画やサイトを映し出すモニター1台を各参加団体のブースに置くだけでもいいかもしれない。

・プリタ(会社名)が、ボトルを大量に寄付してくれるが、何処のワークショップと連携して配るかがまだ決まっていない。これを使うのはどうか。

→通りすがりの人に渡すのではなく、ブースを訪れた人が更に興味を持ってもらえる内容を準備して渡すのが良い。

→どれだけの量をどの団体にというのは、提案次第だと思う。

◎オンライン勉強会...どういった形で進めていくのか決めていく必要がある。

◎Webプログラム集...新しいプログラム集を入れていないので、進めていく必要がある。

→次のネットワーク会議までにそれぞれのチームでやり取りを進めていって共有していけたらよい。

・現在プログラム集に載っていないものが気になっている。ECO緑日までに3年前のフォーマットを探してもらい、見つけ次第各団体に投げかけてHPにUPしていく。

◎動画作成...このようなものが作れたら良いという話があったが、実際に何を作るのか決めていく必要がある。

令和3年度 第5回 おおさか環境ネットワーク会議		
●日時：令和3年9月8日（水）18:30～20:30		
●会場：オンライン（Zoom）		
本日のプログラム		
1	15分	近況報告
2	80分	ECO緑日での出展について
3	15分	各チームでの活動について ・オンライン勉強会 ・WEBプログラム集 ・動画作成
4	10分	PRタイム それぞれの団体の活動予定を共有しよう



会議開催の様子

◆次回の開催日程

令和3年度

第5回 おおさか環境ネットワーク会議

日時：10月30日(土)のECO緑日までの夜間にZoomにて開催

→後日、調整さんのご記入依頼します

◎内容

ECO緑日調整 チラシ(案)の確認 オンライン勉強会について